# 第二真珠抄

北原白秋

青空文庫

# 目次

プロローグ　3
エピローグ　38

ほのかなるもの

ゆめはうつつにあらざりき、うつつはゆめよりなほいとし、まぼろしよりも甲斐なきはなし。

幽かなるこそすべなけれ、美しきものみなもろし、尊きものはさらにも云はず。

ひとのいのちはいとせめて、日の光こそすべなけれ、麗かなるこそなほ果敢な。星、月、そよかぜ、うす雲のゆくにまかする空なれども。

ふりそそぐものみなあはれなり、雨、雪、霰、雹に霙、それさへたちまち消え失せぬ。

土に置く霜、露のたま、靄、霧、霞、宵の稲づま、ほのかなれども水陽炎のそれさへ頼むに足るものなし。

煙こそあはれなれども、捉へられねばよしもなし。山家にゆけど、野にゆけども、水のながれを堰くすべもなや。

ちちろと歎く蓑虫も、蛍の尻もみな幽けし。なまじ寝鳥の寝もやらぬ春のこころの愁はしさよ。

色ならば、利休鼠か、水あさぎ、黄は薄くとも温かければ、卵いろとも人のいふ。

水藻、ヒヤシンスの根、海には薔薇（いばら）のり、風味あやしき尊菜は濁りに濁りし沼に咲く、なまじ清水に魚も住まず。

花といへば、風鈴草、高山の虫取菫、蒜の花、一輪咲いたが一輪草、二輪咲くのが二輪草、まことの花を知る人もなし。

葉は山椒の葉、アスパラガス。蔓は豌豆、藤かづら、芥子に恨みはなけれども、その葉ゆゑこそ香も清く、ひとに未練はなけれども、思ひ出のみに身はほそる。

あはれなるもの、木の梢。細やかなるもの、竹の枝、菅の根の根のその根のほそ毛、絹糸、うどんげ、人蔘の髯。

はろかなるもの、山の路。疲れていそぐは秋の鳥、とまるものなき空なればこそ、こがれあこがれわたるなれ。玻璃器のなかの目高さへ、それと知りなば果敢なみやせん。

巣にあるものはその巣をはなれ、住家なきもの家をさがす。栗鼠（りす）は野山に日を暮らし、巡礼しばしもとどまらず。殻を負ひたる蝸牛（でゝむし）はいつまで殻を負うてゆくらむ。

かへり見らるる船のみち、背後（しりへ）の花火、すれちがひたる麝香連理（じやかうれんり）の草花の籠、ひとの襟あしみなほのかなれ。

笛の音の類、朝立ちの駅路（うまやぢ）の鈴、訪ふ人もなき隠家のべるの釦のほのかに白き、小夜ふけてきくりんのたま。

影はなによりまた寂し、踊子のかげ、扇のかげ、動く兎の紫のかげ、花瓶のかげ、皿に転がる林檎のかげはセザンヌ翁をも泣かすらむ。

夏はリキユウル、日曜の朝麦藁つけて吸ふがよし。熱き紅茶は春のくれ。雪のふる日はアイスクリイム。秋ふけて立つる日本茶、利休ならねどなほさら寂し。

味気なきは折ふしの移りかはり、祭ののち、時花歌(はやりうた)のすぐ廃(すた)れゆく、活動写真の酔漢の絹帽(シルクハツト)に鳴くこほろぎ。

さらに冷たきもの、真珠、鏡、水銀のたま、二枚わかれし蛇の舌、華魁(おいらん)の眸(め)。

しみじみと身に染みるもの、油、香水、痒ゆきところに手のとどく人が梳櫛(すきぐし)。こぼれ落ちるものは頭垢(ふけ)と涙、湧きいづるものは、泉、乳、虱、接吻(くちづけ)のあとの噎(おくび)、紅き薔薇(さうび)の虫、白蟻。

過ち易きは、人のみち、算盤(そろばん)の珠。迷ひ易きは、女衒(ぜげん)の口、恋のみち、謎、手品、本郷の西片町、ほれぼれと惚れてだまされたるかなし。

忘れがたきは薄なさけ。一に好色、二に酒の味(あぢ)、三にさんげの歌枕、わが思ふ人ありやなしやと問ふまでもなし都鳥、忘れな草の忘れられたるなほいとし。

浅くとも清きながれのかきつばた。偽れる、薄く澄ませる、また寂し。まことなきものげに寂し。まことあるものなほ寂し。しんじつ一人は堪へがたし。人と生れしなほ切なけれ。

思ひまはせばみな切な、貧しきもの、世に疎きもの、哀れなるもの、ひもじきもの、乏しく、寒く、物足りぬ、果敢なく、味気なく、よりどころなく。

頼みなきもの、捉へがたく表現はしがたく、口にしがたく、聴きわきがたく、忘れ易く、常なく、かよわなるもの、詮ずれば仏ならねどこの世は寂し。

まんまろきもの、輪のごときもの、いつまでも相逢はず平行びゆくもの、また廻るもの、はじめなく終りなきもの、煙るもの、消なば消ぬがに縺れゆくものみなあはれ。

芸は永く命みじかし、とは云ふものの、滅び易きはうき世のならひ。うたも、しらべも、いろどりもゆめのまたゆめ。

うつつをゆめともおもはねど、うつつはゆめよりなほ果敢な、悲しければだぞなほ果敢な、幻よりもなほ果敢な。

# 青空文庫情報

底本：「白秋全集　3」岩波書店
　　1985（昭和60）年5月7日発行
底本の親本：「白秋全集　第三巻　詩集第三」アルス
　　1930（昭和5）年7月19日
初出：「ARS　1巻2号」
　　1915（大正4）年5月1日
入力：岡村和彦
校正：フクポー
2016年12月9日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# 第二真珠抄

北原白秋

2026年10月1日　第二版

## 奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/